

---

# 卵巣摘出ラットの大腿骨骨髓搔爬後に発現する骨基質蛋白および成長因子遺伝子の分析

---

課題番号 一般研究(C)2 07671626

平成7年度～平成8年度科学研究費補助金（一般研究C）

## 研究成果報告書



平成9年4月

研究者代表 金 強中  
(東京女子医科大学整形外科)

卵巣摘出ラットの大腿骨骨髓搔爬後に発現する骨基質蛋白  
および成長因子遺伝子の分析

課題番号 一般研究(C) 2、 07671626

平成7年度～平成8年度科学研究費補助金（一般研究C）  
研究成果報告書

平成9年4月

研究代表者 金 強中  
(東京女子医科大学整形外科)

## はしがき

### 研究組織

研究代表者：金 強中（東京女子医科大学整形外科）  
研究分担者：加藤義治（東京女子医科大学整形外科）  
（研究協力者：田中瑞栄）

### 研究経費

平成7年度	700千円
平成8年度	800千円
計	1500千円

### 研究発表

- （1）金 強中：rhBMP-2 の様々なバイオマテリアル上における培養ヒト骨髄細胞への影響、日本骨代謝学会誌13（2）、1995
- （2）田中瑞栄、金 強中：ラット大腿骨骨髄損傷モデルにおける bFGF, TGF- $\beta$  の発現、日本骨代謝学会誌13（2）、1995
- （3）田中瑞栄、金 強中：ラット大腿骨骨髄損傷後（骨改造モデル）のbFGF, TGF- $\beta$  の発現に関する研究、日本整形外科学会誌、69（8）、1995